

- ・太平山に源を發する小阿仁川が村の中央を流れ、途中、五反沢川、仏社川などの支流を合わせて米代川へと流れこむ自然豊かな村である。
  - ・秋田県の市町村の中で最も人口が少なく、最も高齢化・過疎化・空洞化が進んでいる地域である。
  - ・樹齢250年以上の天然秋田杉を観察できる自然観察教育林では、「コブ杉」を見る事ができる。また、ラン科ヒメラン属「コアニチドリ」の最初の発見地である。
- 村内全戸にIP通信網「こあに電話」を無償貸与し緊急時の連絡網や高齢者の安否確認、IP間の無料通話に活用している

プロジェクトの実施場所	上小阿仁村
吸収量(予測)	年間 885 t-CO2
在庫量	0 t-CO2 (H24年6月時点)
クレジットの次回発行予定	H24年12月予定
1t-CO2あたりの希望単価	¥15,750-

プロジェクト実施地域である秋田県上小阿仁村は、秋田県のほぼ中央に位置する南北に長い山あいの村である。人口は2,759(平成24年3月31日時)、北部は平地で南部は山林が多く、総土地面積25,682haの92.8%が山林原野で占められ、うち72.7%(17,321ha)が国有林、0.3%(67ha)が県有林、8.4%(2,002ha)が村有林、18.6%(4,426ha)が民有林である。総土地面積の92.8%という森林比率をみてもわかるように、かつては天然秋田杉を主とした林業で栄えた地域であり林業従事者も1000人を超え、森林資源が村の経済を大きく支えていたが、現在では天然秋田杉は枯渇寸前となりポスト天然秋田杉とされる戦後植栽の人工林でさえも、林業経営における採算性等の問題から、村内の林業従事者は93名、内作業員は50名となり森林は危機的な状況に置かれている。J-VERの資金を雇用促進、森林整備、こあに電話などの新たな取り組みの促進維持管理に役立っています。

### 【クレジット購入特典】

- ・広報に、会社名を掲載させていただきます。
- ・PR用素材としてウェブなどご利用いただける各種画像集を用意しております。
- ・社員の福利厚生や環境教育として、「森林体験」をサポート



■担当者連絡先 氏名:サワタヨシヒロ  
TEL:050-6864-6197 EMAIL:info@green-plus.co.jp